

募集

未来を切り拓く志を支援する

「社会スタディ」参加者募集

公益社団法人 私立大学情報教育協会

経済成長・財政の健全化、少子高齢化、エネルギーの確保、地球温暖化・環境問題などの課題が山積しており、日本は、社会が抱える課題を克服する課題解決の創出国として自ら新たな成長分野を創り出し、チャレンジすることが求められています。その源は個人一人ひとりの力に負うところが大きく、とりわけ未来に立ち向かい、自ら切り拓く高い志と意欲を持った君達若者の力に委ねられています。

この社会スタディの場は、次代を担う若者に社会の発展に向けたイノベーションに取り組むことの重要性に気づいていただき、発展的な学びが展開できることを期待して開催します。

開催日時

日時： 平成29年2月14日（火） 午前10時40分～午後5時00分（受付開始10：00～）
 場所： 株式会社 内田洋行 ユビキタス協創広場 CANVAS 東京都中央区新川2-4-7
 案内地図 <http://www.uchida.co.jp/company/showroom/canvas/tokyo/index.html>
 【地下鉄】日比谷線「八丁堀駅」徒歩4分、日比谷線・東西線「茅場町駅」徒歩5分
 【JR京葉線】「八丁堀駅」徒歩6分

プログラム概要

10：00	受付開始
10：40	開会挨拶
10：50	社会スタディの進め方について
11：00	1. 有識者からの情報提供、質疑応答、補足説明 (1) 「利用者視点での新たな価値創造とICT」 富士通株式会社 知的財産権本部 シニアエキスパート 西川 仁 氏
12：00	昼食（休憩） 12：00～13：20
13：20	(2) 「ICT革命による日本再生」 慶應義塾大学 政策・メディア研究科 特別招聘教授 夏野 剛 氏
14：10	(3) 「イノベーションに求められる学び」 東京大学 総合教育研究センター長 大学院 教授 須藤 修 氏
15：00	(休憩) 15：00～15：10 {10分}
15：20	2. 気づきの整理と発展 グループで「ICTを活用して未来社会にどのように向きあうか」について考えます
17：00	閉会挨拶

募集対象

国・公・私立大学の1年生および2年生を対象とします。



平成27年度 第3回社会スタディの話題提供

募集定員

120名

募集方法

本協会の以下の申込サイトからお申込み下さい。本年度から申込時の小論文提出は不要になりました。なお、参加申込が定員を超えた場合、一部の大学に集中している場合には参加者が偏らないよう抽選等で参加者を決定します。

応募締切

平成29年1月20日（金）

応募先URL

<http://www.juce.jp/sangaku/syakai-study/>



平成27年度 第3回社会スタディのグループ討議

参加者の確定

参加確定者には1月末にメール及び郵送にて参加証をお送りします。

参加者は当日受付に参加証と学生証を持参ください。（大学名、氏名、学年を確認します）

プログラムの進め方、報告書の提出、「修了証」の発行

- ① 各有識者から35分程度の情報提供と15分程度の質疑応答、補足説明を行います。
- ② 各有識者からの情報提供後に「社会的課題を解決するためにICTを活用した将来をイメージして未来を自ら切り拓く取り組み」についてグループ討議していただきます。
- ③ 終了後もネット等を通じて意見交流し、学びの成果物を各自作成して2週間以内にメールで報告していただきます。（A4-1枚位）
- ④ 報告された成果物を審査し、3月末頃に「修了証」を発行します。なお、優れた内容については、「優秀証」を発行し、授証者は本協会のWebを通じて広く紹介します。

開催内容の公開について

「有識者からの情報提供」と「質疑応答」の一部を背面から遠景撮影し個人名や顔などが映らないよう個人情報に配慮して編集した後にホームページ上で公開することを予定しております。なお、「グループ討議」の様子は公開いたしません。

本件の連絡先

公益社団法人 私立大学情報教育協会 事務局

担当 森下 (morishita@juce.jp) 中村 (nakamura@juce.jp)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-14 九段北TLビル4F TEL: 03-3261-2798

FAX: 03-3261-5473